

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	環境センター担当課長 杉田 公敬
環境-26 名越クリーンセンター収集事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 環境センター(名越クリーンセンター) 関連課 環境部各課・管財課
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要	
対象	市民等	・鎌倉、腰越及び深沢(一部を除く)地域のごみの収集・運搬作業を行った。 ・ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。 ・清掃車両の整備及び管理を行った。	
意図	一般廃棄物の適正な処理のため		
効果	生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる		

3 事業費等基礎データ					
データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人口	世帯数	人口	世帯数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数	102,695人	103,121人			
運営資源状況	当初予算(千円)	22,718	決算値(千円)	14,776	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	22,718	一般財源	14,776	
	人員配置数	53.8	人員配置数	54.8人	
	人件費(千円)	431,879	人件費(千円)	430,237	
事業経費運営	総事業費(千円)	454,597	総事業費(千円)	445,013	
	市民1人当りの経費(円)	2,565	市民1人当りの経費(円)	2,508	
	対象者1人当りの経費(円)	4,427	対象者1人当りの経費(円)	4,315	

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	・声かけふれあい収集及び狭隘地区におけるクリーンステーション設置の要望が、現状も増加傾向にあり人員及び機材の確保が必要である。		
課題解決のために行った平成26年度の取組	・収集車両においては、廃車予定の軽ダンプ車を継続使用して対応した。		<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	・声かけふれあい収集及び狭隘地区のクリーンステーション設置の市民要望の対応。 ・退職者不補充による職員数減少の対応。(特に運転員の確保が重要)		
効率性	事業費に削減余地はないか	1. ある	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	△. 負担未導入	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○. 協働実施済	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー 自治・町内会長及び廃棄物減量化推進員	
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	現状においては収集品目等において変更がないことから、これに伴う車両数の増減がないため。
総評	今後も退職者不補充による職員数減少のため、現在計画している戸別収集を計画する上で声かけふれあい収集及び狭隘地区のクリーンステーション収集を含め人員及び機材を整え、安定した収集体制を確保していく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	燃やすごみの年間収集量						単位	t	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
ごみの減量・資源化へのさらなる取り組みの為	目標値	11,521.000	11,544.000					目標値に対して実績値を下げているため。			
	実績値	14,555.270									
	達成率	73.7%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	燃やすごみの年間収集量の目標値に対し市民から排出されるごみの削減を行うため市民等にごみの減量及び資源化の啓発を行っていきます。										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---